



## 第3の歯!!

## 新潟市の野生鳥類は今!!

◆日時 平成27年6月14日（日）午前10時より12時まで

◆会場 日本歯科大学新潟生命歯学部1号館1階「アイヴィホール」  
新潟市中央区浜浦町1-8（浜浦町一丁目バス停下車徒歩1分）

### ◆演題・講師

#### ① 「第1の歯は乳歯、第2の歯は永久歯、第3の歯とは!？」

子供の歯である乳歯が抜けた後には、永久歯が生えてきます。しかし、永久歯を失ったあとはそこを補うための治療が必要になります。多くの場合、両隣の歯を削って橋渡しをしたり、取り外し式の入れ歯による治療が行われています。その他に、歯のなくなった部分にチタン製の土台を埋め込み、人工の歯をつけて御自身の歯とほとんど同じ感覚で使っていただける、まさしく永久歯に続く「第3の歯」インプラントという治療があります。おいしく楽しく食事をし、皆様により充実した毎日をお過ごしいただくために、少しでもお役に立つ情報をお伝えできればと思います。

日本歯科大学新潟病院口腔インプラント科 准教授  
日本歯科大学新潟病院口腔インプラント科 医長  
博士（歯学） 上 田 一 彦

#### ② 「新潟市の野生鳥類は今！ ー環境変化に対応するその暮らしぶりを訪ねてー」

新潟市は信濃川・阿賀野川の長流と共に今も残る潟湖に恵まれ、豊かな水辺・田園環境を活かした政令都市として発展を続けています。経済発展の基礎となるインフラ整備や市街化等の人為環境拡大は、一般には野生生物にとって住みにくい変化です。しかし、よく調べてみると、中には環境の変化に適応し、懸命に生きる野生生物もいます。新潟市の野生鳥類を広く見渡した中で、そのような事例をコアジサシ（水鳥：造成地で集団繁殖）、チョウゲンボウ（猛禽：高架や大型建屋で繁殖）、セッカ（小鳥：攪乱で生じた草地で繁殖）等の暮らしぶりを通じて紹介致します。

日本歯科大学新潟生命歯学部生物学 教授  
日本歯科大学新潟生命歯学部 図書館長  
新潟市環境審議会 会長  
農学博士 千 葉 晃

◆申込み 当日、会場で受け付けます。（参加費無料）

◆お問い合わせ 日本歯科大学新潟生命歯学部 庶務部 ☎ 025-211-8144

◆備考 ●この公開講座は、「いきいき県民カレッジ」の講座となっています。

●公開講座終了後、希望者には国内唯一の公認医学博物館である「医の博物館」をご案内いたします。

●駐車場完備（無料）